

## 事務事業評価シート

評価対象年度 平成 23 年度

## 【事務事業の基本的事項】

事務事業名	仙北市推奨乾燥材利用促進事業費補助金				
担当課係名	農山村活性	課	林務	係	作成者 千葉 光
総合計画での位置づけ	施策の大綱	特色ある資源を活かした産業創造のまち			総合計画のページ 66
	基本計画	森林の整備と林業の振興			
	主要施策	森林施業の促進			
予算費目	一般	会計	6款 農林水産業費	2項 林業費	2目 林業振興費
事業期間	平成 22 年度 ~ 平成 24 年度		新規/継続の区分		継続
性質区分	<input type="checkbox"/> 市民サービス	<input type="checkbox"/> 公共事業	<input type="checkbox"/> 施設維持管理	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金	<input type="checkbox"/> 内部管理
根拠法令等	仙北市推奨乾燥材利用促進事業補助金交付要綱				
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務		<input type="checkbox"/> 法定受託事務		
運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営	<input type="checkbox"/> 直営（一部民間委託）	<input type="checkbox"/> 民間委託（全部）	<input type="checkbox"/> 補助	

## 【事務事業の実施内容】

事業の対象 (誰のため・何を)	市内で建物等の新築、改築及びリフォームを仙北市推奨乾燥材を活用して行う人
事業の目的・意図 (どのような状態にしたいのか)	市内における建物等の新築及び増改築・リフォームにおいて、仙北市内で生産される推奨材の活用を促進し、その製品の品質を県内外に普及させることによる木材産業の振興と、工務店等が製材所等から、これらを購入することで地域経済の活性化を図ることを目的とする。
事業の内容 (どのような業務、活動を行うのか)	上記対象者に建築に要した全推奨材価格（消費税込）の30%に相当する金額（円未満切捨て）を補助する。補助額の上限は、新築の場合は1棟につき20万円、増改築・リフォームの場合は1棟につき10万円とする。

## 【事務事業の推移】

	項 目		単位	23年度実績	
	効果	活動指標	補助交付件数	目標	件
実績				件	10
達成度				%	100.0%
成果指標		推奨乾燥材利用新築数	目標	件	10
			実績	件	10
			達成度	%	100.0%
投下コスト	項 目		総事業費	23年度決算額(千円)	
	事業費（人件費を除く）(A)		2,000	2,000	
	人 件 費 (B)		—	2,544	
	財源内訳	職 員 数	—	0.30	
		職 員 平 均 人 件 費	—	8,479	
	(A) + (B) 投下コスト		—	4,544	
	財源内訳	国 庫 支 出 金		0	
		県 支 出 金		0	
		地 方 債		0	
		そ の 他		0	
	一 般 財 源		2,000	4,544	
単位コスト	活動指標1単位当たりコスト(円)		—	454,400	
	市民1人当たりのコスト(円)		—	153	

【事務事業の今までの成果】

市内工務店を経由しての申請も多く、効率的に補助を行っている。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	県で県産材利用に対する補助がある。
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	補助率を上げてほしい旨の要望があった。

【一次評価】

判定	事業の方向性	判定に至った理由
A	A 現状のまま継続（実施）	当初の計画どおり平成22年度～平成24年度の3年間継続する。
	B 1 見直しの上で継続（拡大）	
	B 2 見直しの上で継続（手段改善等）	
	B 3 見直しの上で継続（縮小）	
	C 1 大幅な見直しの上で継続（拡大）	
	C 2 大幅な見直しの上で継続（手段改善等）	
	C 3 大幅な見直しの上で継続（縮小）	
	D 休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	
E 終了（完成及び目的を達成し終了した事業）		

※一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

--

【二次評価】

判定	判定に至った理由
A	仙北市内で生産される推奨材の活用を推進し、木材産業の振興、地域経済の活性化を図る必要があると考えます。市民からも補助率を上げてほしいなどの要望があることから、補助の妥当性・有効性等を検討しながら継続実施と考えます。

